

【お客様へ】 このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。本書は、商品の正しい取付、取扱いについての要領と注意について記載してあります。必ず、取付作業前によくお読みいただき、正しい取付／取扱いを行ってください。
また、本書は商品を使用している間は、大切に保管してください。ご不明な点は販売店または、当社へお問い合わせください。

【販売店様へ】 本書及び、本製品の取付に際して取外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

適応機種	SUZUKI エブリィ ワゴン (DA17W)
------	----------------------------

構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

- 注意**
- 必ず別紙の注意事項をよく読んでから作業を行ってください。
 - 本製品を改造しての取付は絶対に行わないでください。
 - エンジンを停止してサイドブレーキを確実に引いて平坦な場所で行なって下さい。
 - 作業は、2人で行い、手袋等を使用してケガ等に十分注意してください。

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	ワイパーレス リアゲートスポイラー本体	1	⑤	防水ワッシャー	1
②	トラスボルト M6×35	1	⑥	両面テープ t1.2×3m	1
③	平ワッシャー M6×φ18	3	⑦	プライマー	1
④	スプリングワッシャー M6	1			

取付方法

1

- 図を参考にして、①リアゲートスポイラー裏面及び車両の両面テープ貼り付け部分を十分に脱脂して①ボンネットスポイラー裏面の⑥両面テープ貼付け部に⑦プライマーを塗布して乾燥してください。(約10分程度)
- 図を参考にして、①リアゲートスポイラー裏面に⑥両面テープを貼ってください。
- 図を参考にして、①リアゲートスポイラー裏面中央部の穴位置に合わせて⑤防水ワッシャーを貼ってください。

【①リアゲートスポイラー裏面】

中央部、両サイドを5mm程度開けて貼る

2

【車両リアゲート裏面】

リアワイパーモーター

取り外す

外したコネクタを絶縁処理して固定する

- 車両リアゲートから、リアワイパーを外してください。
- 車両リアゲートを開けて、内張を外してリアワイパーのモーターを外してください。
この際、外したコネクタは絶縁テープ等にて端子部を絶縁し、リアゲートの干渉が無い部位にテープ等にて固定してください。

3

⑥両面テープ離型紙

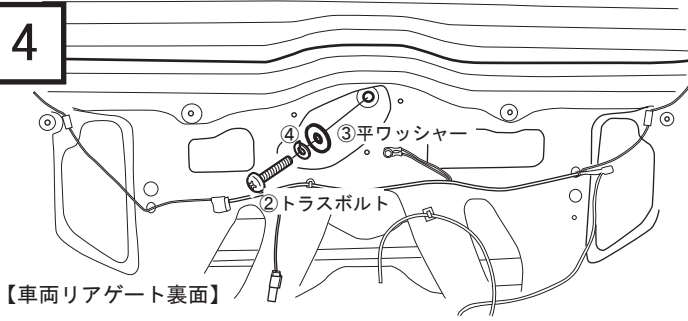
①リアゲートスポイラー

左右の位置が均等になる様に

穴位置を合わせる

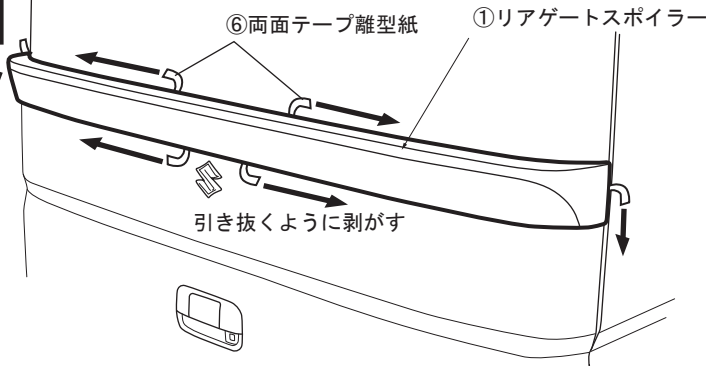
- 図を参考にして、車両リアゲートを閉じて①リアゲートスポイラーをセットして、取付位置を確認してください。
※この際、両面テープの離型紙は剥がさないでください。
※①リアゲートスポイラー中央の穴位置とリアゲートのリアワイパー穴位置を合わせるようにする。
※①リアゲートスポイラーの両端の位置が左右均等になる様に合わせる。
- 取付位置が確認できたら、図を参考にして、両面テープの離型紙を5cm程度剥がして折り曲げてください。
- 再度取付位置を確認しながら、リアゲートにセットしてください。

4



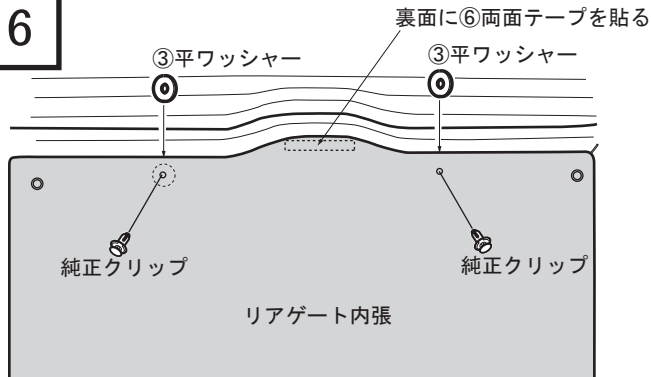
1. 車両リアゲートから、開けてください。
2. 車両リアゲート裏面のリアワイパー穴から③トラスボルト④平ワッシャー、⑤スプリングワッシャーにて①リアゲートスポイラーを仮固定してください。

5



1. リアゲートを閉じてください。
2. 取付位置を再度確認して、⑥両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして全体を十分に圧着してください。

6



【車両リアゲート裏面】

1. リアゲートを開けてください。
2. 仮固定してあった②トラスボルトを締め過ぎに十分注意して、確実に固定してください。
3. 図を参考にして、リアゲート内張の中央上端部の裏面に⑥両面テープを貼ってください。
4. リアゲート内張をリアゲートにセットして、純正クリップにて固定してください。
5. 図を参考にして、上部中央2ヶ所の穴位置は、内張の裏側に③平ワッシャーを穴位置を合わせてセットして純正クリップを差し込んでください。
6. ⑥両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして内張をパネルに貼り付けてください。

取り扱い上の注意事項

⚠ 注意

- 取付終了後は、ネジ類の締め付け及び、全体にガタツキ等が無いかも一度確認してください。
- 取付終了後24時間は、洗車等で濡らさないようにしてください。
- 自動洗車機のご使用はしないでください。破損の原因となります。
- 日常点検を実施して、ガタツキ等があった場合は、そのままで使用しないでください。